

交番だより

山岳遭難
特別号

令和3年7月1日

愛知県中警察署

TEL 052-241-0110



山の事故 危険はいつも すぐそば



令和2年中、県下で起きた山岳遭難（山の事故）は38件、遭難者数41人で、うち1人の方が亡くなっています。山岳遭難は、事前の準備を十分に行うことで、そのリスクを大きく減らすことができますので、しっかりと計画を立ててから登山をするようにしてください。

主な山岳遭難発生マップ

※ 1 山岳名 2 遭難発生場所 3 遭難態様



楽しい登山のために!

1 登山計画を立てよう!

- 「登りたい山」より「登れる山」へ!
- 対象山域の情報を入手して、計画を作成。予備行程も考えましょう!
- 気象条件を確認し、急な天候変化に注意しましょう!



2 装備品や携行品等のチェック!

- レインウェア、防寒具、ヘッドランプ、地形図等は必ず用意! 約3割が道迷い!
- 日帰りであっても非常食を持参!
- 遭難対策としてGPS機貸与付きの保険加入等を検討しましょう!



3 登山計画の共有(登山届等)

- 非常事態に備え、家族や職場の方など、身近な人へ知らせておきましょう。
 - 対象山域を管轄する警察(愛知県内は警察本部)へ提出しましょう。
- ※ 一部の山域で、条例による提出義務あり。



～万が一遭難したら!～

- 何よりも体力温存に努め、むやみに動き回るのはやめましょう。
- 山岳遭難を疑った段階で、救助要請をしましょう。

